



# 夢・いっぱい

第4号

令和2年6月24日

○ 2020年度の経営方針：今日の学び合いを楽しみ、明日が待ち遠しい学校づくり  
～ 開かれた学校において、「愛宕の子」として地域と共に育てる ～

## 通常の学校生活に向けて

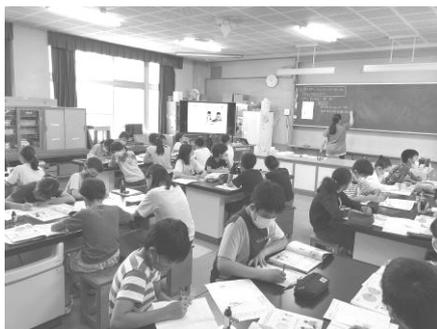
～ 新しい生活様式の定着へ ～

校長 原田 剛

学校が再開して1ヶ月余りが経過しました。市内において新たな感染者は確認されておらず、状況は改善傾向にあると思われれます。しかし、感染症防止の取組は引き続き行う必要があります。毎朝の検温やマスクの着用など、今後ともご協力をお願いします。なお、マスクの着用については、熱中症も心配されることから、登下校や屋外で過ごす場合には、体調を考えてマスクの着脱を判断するよう子どもたちに指導しています。ご家庭でも声をかけていただきますようお願いいたします。

さて、学校の教育活動も、少しずつ通常に向かっていきます。例えば、グループ学習や校外学習の再開も、その一つです。グループ学習では、理科室での実験や家庭科室での裁縫の学習が始まりました。友だちと協力したり手伝ったりしながら、仲よく学習を進めています。校外学習では、1～4年生が、それぞれの学習の目的に応じて町探検に出かけました。特に3年生は、例年春に行われているハス田の植え付けが中止となったため、JAのみなさんが植えてくださったハスの様子を観察に行きました。顔よりも大きくなった葉にびっくりでした。このまま、感染症の状況が落ち着けば、自分たちで収穫できるでしょう。これからが楽しみです。

学校では、今後も、3つの密を避けるような過ごし方に気をつけるとともに、きめ細かな手洗いを徹底して生活していくよう声をかけてまいります。



再開した理科室での授業（6年生）



教え合う授業も多くなりました



ハス田の見学（3年生）

## アルコールハンドジェルと除菌スプレーを ご寄贈いただきました

この度、愛宕小学校を平成4年（1992年）3月に卒業された田中芳幸（たなかよしゆき）様から、アルコールハンドジェルと除菌スプレーをご寄贈いただきました。

田中様は、「株式会社 RYOUGA（リョウガ）」（広島市南区）の代表取締役社長としてご活躍です。また、この度のご寄贈に合わせ、田中様から以下のメッセージもいただいております。

小学校の子どもたちが安全に学校に通えるよう、そして、教職員の皆様にも気をつけて教育に従事していただけるよう寄贈させていただきます。  
昨今のコロナ事情にお役に立てればと思います。

田中様、本当にありがとうございます。  
子どもたちの安心・安全のために有効活用させていただきます。



（左から）  
携帯用ハンドジェル（648個）  
教室用ハンドジェル（120個）  
除菌スプレー（168個）